



けやきっ子

六栄小学校だより
第13号
令和6年8月27日
文責：久保田 真二

学校教育目標：瞳輝く「けやきっ子」～自立、協働、創造～

さあ、前期後半のスタートです！

長かった夏休みが終わり、元気な子どもたちの声に戻ってきました。寂しかった校舎も、子どもたちの元気な姿で活気を取り戻したようです。さあ、前期後半のスタートです。まだまだ残暑が厳しいですが、子どもたちが充実した学校生活を送れるように職員一丸となって指導・支援に取り組んでまいります。よろしくお祈りします。



さて、2名の転入生(1年生女子、3年生女子)を迎え、全校児童229名の児童数となりました。子どもたちが充実した学校生活を過ごすために、保護者や地域の皆さまのお力添えをお願いしたいと思います。次の3点につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

学校教育目標の再共有を！

○本校の学校教育目標

瞳輝く「けやきっ子」

～自立、協働、創造～

自立：自分で考え、主体的に行動できること。

協働：互いの違いを認め合い、共に力を合わせて取り組むこと。

創造：時代の変化に対応し、新たな価値や方法を創り出すこと。

基本的生活習慣の定着を！

「早寝早起き朝ごはん」よく聞く言葉です。元気で充実した生活にするためには基本的生活習慣の定着が重要です。人の体内には、日中は元気に活動し、夜はゆっくり休息できるように【体内時計】が備わっていますが、基本的生活習慣が定着しないと、体内時計がおかしくなり、日中に眠気が起こり、さまざまな心身の不調が現れてきます。

進んで元気なあいさつを！

元気なあいさつは、人と人との関係をよりよくしたり、自分自身もポジティブな気持ちを持てたりする効果があります。学校でも、あいさつの大切さについては指導をしている所ですが、まだ十分ではありません。子どもから進んであいさつしないこともあるかと思いますが、家庭や地域から粘り強くあいさつすることで、子どもたちのあいさつも元気にできるようになってきます。



今年の夏休みは例年よりも暑さが厳しく、学童保育の他には子どもたちの姿をあまり見かけることはありませんでした。また、厳しい暑さ、台風、地震などもあって、子どもたちは家で過ごすことが多かったことと思います。このような中、保護者の皆様には子どもたちの健康面や安全面について大変なご心配やご苦労があったのではないのでしょうか。しかし、保護者の皆様や地域の皆さまのお陰で、幸いに子どもたちの交通事故などの報告もなく、充実した夏休みを過ごせたものと思います。ありがとうございました。



愛校美化作業に参加していただいた各区駐在委員様、地域の学校関係者の皆様

愛校美化作業ありがとうございました

8月17日(土)にはPTAの皆様、また、8月24日(土)には各地区駐在員や地域の皆様により愛校美化作業が行われました。早朝の7時からの暑い中での愛校美化作業でしたが、運動場の草取りをはじめ、校門の除草作業、植込みの剪定作業など、いたるところをきれいにしていただきました。本日から前期後半が始まりましたが、子どもたちも気持ちよく登校することができました。六栄小学校を支えていただいていることに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

心配です！台風10号

ニュースでも報道されていますが、台風10号は強い勢力を保ったまま日本の南海上を西寄りに移動しています。進路に近いところでは暴風雨がかなり強く大きな被害も予想されているところですが、熊本県に最接近する日時や時間帯がはつきりしておらず、現在のところ学校の対応は決まっています。台風の状況によっては、子どもたちの身の安全のために、遅延登校、休校、早退などになる可能性も十分にあります。学校の対応につきましては安心安全メールでお知らせしますので、定期的に確認をお願いします。

毎月17日は「ながす交通安全の日」

毎月17日は「ながす交通安全の日」です。本日から新学期が始まりましたが、本校は、登校班で学校に来るようになっていきます。低学年がいる登校班では、班長さんが責任をもって下級生を連れてくるので安心していきます。しかし、班員がそろっていないかたり、遅れて登校したりする児童もいて、登校班での登校ができていない班もあります。保護者や地域でも、子どもたちが登校班で登校するよう声掛けをお願いします。